

感性豊か 自在の書

神恵内 若山象風さん「ライブ」

【神恵内】神恵内村川 白出身の人気書家、若山象風さん(五)が九日夜、故郷で初め

た。若山さんは会社員を経て一九八六年に書道教室を開設。日本酒など食品ラベルのロゴや看板の文字なども数多く手掛けている。作品展のほか、書の魅力を感じてもらおうと各地でライブを行って

希望された文字を独特の書体で書き上げる若山さん



た。

会場となった漁村センターでは、「夢」「笑」「魂」などさまざまな文字の「注文」を受けた若山さんが、注文主の手を握って文字に込めた思いを感じ取り、色紙やジーンズ、シャツなどに一気に書き上げた。力強い太字、繊細な曲線など自在な筆運び。家族円満を願う「円」を希望した女性(五)は「見ていて心が晴れ晴れする感じ。大事に飾ります」と声を弾ませていた。

若山さんはこの日、村内の小中生約五十人を対象にした教室も開催。半紙からはみ出しそうな「大空」など、感じたままに筆を走らす書の楽しさを伝えた。

象風 生まれ故郷にて 2007年11月9日

神恵内村教育委員会からのお招きにより、小学生、中学生を対象にした「書を親しむ、書と遊ぶ」の教室を開催いたしました。

この教室を通じ小学生、中学生とふれあい楽しく嬉しい時間を過ごさせていただきました。

教室終了後、各地で開催しておりますライブを行い村民の皆様のご希望の文字をチャリティー（学校教材費に使ってもらう）として書かせていただきました。